



【2025 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/臨床人間学系】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		70	0	0	0	30	100
総合 力 指 標	知識・技術力	45	0	0	0	5	50
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	10	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	5	0	0	0	5	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	5	5
	問題を発見・解決する力	10	0	0	0	5	15
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	講義内容の理解度について、学期末に定期試験を実施し評価する。定期試験では、専門用語について問う選択問題と、講義で扱った知識をもとに自らの考えをまとめる論述問題を出题する。(70点満点)				Teams を利用して、総評や個別のフィードバックを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	毎講義後に Teams 上でリアクションペーパーの提出を求める。講義内容に関する気づき、考察、疑問などが具体的に記述されているかを評価する。(全 15 回、各 2 点満点で計 30 点満点)				講義中にフィードバックを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	公認心理師資格を有し、2年の心理査定業務の経験がある。						
実践的授業の内容	専門性とこれまでの経験をもとに、受講生がイメージしやすい具体例や実践的な情報を交えながら授業を進める。						
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>第 2～14 回の講義後に、講義内容の理解度を測る確認問題を実施する。意欲的に取り組み、知識の定着に役立ててほしい。</li> <li>自らの考えを記述する課題（リアクションペーパー、筆記試験の論述問題等）において、生成 AI の出力結果を利用することを禁止する。これに反した場合は評価の対象外とする。</li> </ul>						